I·O DATA

SD メモリーカード
マルチメディアカード対応
CF TypeI Adapter

CFSD-ADP

取扱説明書

もっと近くへ── More Communication
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

116984-01

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。絵表示の意味をよく理解した上でお読みください。

■警告および注意表示

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

△ この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）⚠「発火注意」を表す絵表示

⃠ この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「分解禁止」を表す絵表示

● この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順で使用してください。
警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。
火災や感電、やけど、故障の原因となります。修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにパソコンの電源を切ってコンセントからプラグを抜き、使用を中止してください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

本製品を取り付ける場合は、以下のことにご注意ください。
- 接続するコネクタを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因となることがあります。
- 指定されたスロットにきちんと差し込んでください。正しく装着されていないと火災および故障の原因となります。

本製品をズボンのポケットなどに入れないでください。
座ったときなどに大きな力が加わり、壊れる恐れがあります。

本製品は、SD メモリーカードの著作権保護機能には対応しておりません。

パソコンの動作中や動作終了直後は、本製品がかなり熱くなることがありますので、取り扱いには十分ご注意ください。

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。
- 落としたり、衝撃を加えたりしない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

本製品（ソフトウェアも含む）は、日本国内仕様です。
This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.
本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。

コネクタ部分に金属を差し込まないでください。

⚠ 注意

本製品に触れる前に、必ず体の静電気を取り除いてください。
パソコン本体の内部基板や本製品は、静電気に対して大変敏感です。衣類や体にたまった静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。本製品の取り付け・取り外しの直前には、必ずスチールキャビネットなどの金属性のものに触れて、静電気を取り除いてください。また、エッジコネクタ部分には絶対に触れないでください。

本製品を使用する際に、取扱説明書などでの操作手順説明と異なった操作をしてデータが消失した場合は、データの保証は一切いたしかねます。
取扱説明書などで、操作方法を確認して操作してください。
また、故障に備えて定期的にバックアップを行ってください。
修理の際、検査のためにデータの消去などを行う場合があります。修理にお出しになる前にもバックアップを行ってください。

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。故障の原因となることがあります。
- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温湿度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- 強い磁力・電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 傾いた場所
- 本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさぐような場所（保管は問題ありません）
- 腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- 静電気の影響の強い場所
- 保温性・保湿性の高い（じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所（保管は問題ありません）

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

対応メモリーカード

● SD メモリーカード（ 8 MB ～ 512 MB ）
- 幣社製 PCSD シリーズ
- Panasonic 製
- 東芝製

●マルチメディアカード（ 8 MB ～ 128 MB ）
- 弊社製 PCMMC シリーズ , MMC2 シリーズ
- SanDisk 製
- 日立製

注意 メディア容量の上限は、各機器の取扱説明書をご覧ください。

対応機種・OS

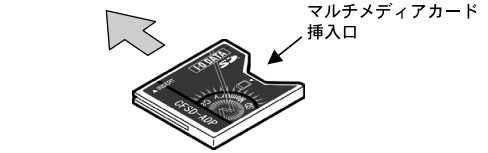
●対応機種
CF スロットを持つデジタルカメラ及び携帯端末
※専用 PC カードアダプタ（弊社製 PCCF-ADP）を使用することにより、PC カード規格 TypeII に準拠

●対応 OS
Windows Me, Windows 98（Second Edition 含む）/ 95,
Windows 2000, Windows XP, Windows CE 2.0 以降
Mac OS 8.5 / 8.6 / 9 / 9.0.4 / 9.1 / 9.2 / 9.2.2
Mac OS X 10.1.3 / 10.1.4 / 10.1.5
※本製品はスリープ機能には対応していません。

※最新の対応メモリーカード、対応機種、対応 OS は弊社ホームページをご覧ください。

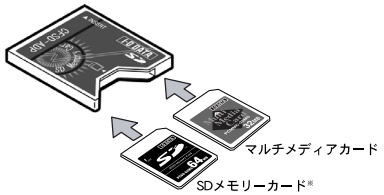
各部の名称

本製品の外観をご確認ください。



使用方法

1 SD メモリーカードまたは、マルチメディアカードを本製品に差し込みます。

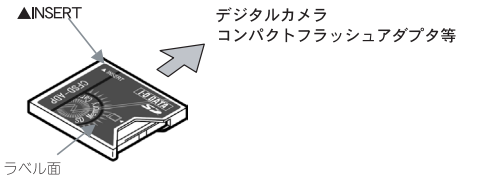


※SD メモリーカードに書き込みを行う場合は、ライトプロテクトを行なわないでください。ライトプロテクトされた状態で書き込みを行うとエラーが発生します。

2 [▲ INSERT] を奥に、ラベル面を上にしてデジタルカメラやコンパクトフラッシュアダプタ等に差し込みます。

※本製品のみをご使用の機器（デジタルカメラ等）に差し込まないでください。必ず、メディアを本製品に差し込んだ状態でご使用の機器に差し込んでください。

※パソコンで使用する場合、コンパクトフラッシュアダプタ（弊社製 PCCF-ADP など）を使用することにより、PC カード規格 Type II として使用できます。



メディアのフォーマット（初期化）はお使いのデジタルカメラなどで行ってください。パソコンでのフォーマットは行わないでください。SD メモリーカード／マルチメディアカード単体でご使用の場合は、SD メモリーカード／マルチメディアカード対応のデジタルカメラなどで、本製品とともにご使用の場合はコンパクトフラッシュ対応のデジタルカメラなどでフォーマットを行ってください。

ハードウェア仕様

※仕様・性能は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。取扱説明書の記載誤りなどについての補償はご容赦ください。

型番	CFSD-ADP
電源電圧	5V/3.3V
消費電流（typ.）	130 ～ 150mA(5V) / 120 ～ 140mA(3.3V)
対応メディア	SD メモリーカード / マルチメディアカード
動作温度	0 ～ 55℃
動作湿度	20 ～ 80%（結露なきこと）
外形寸法	約 36.4 x 42.8 x 3.3 mm
質量	約 7g

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① まず、弊社ホームページをご確認ください。

本書で解決できない場合は、サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News その他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/ ← 製品Q&A Newsなど

② それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…076-260-3661 東京…03-3254-1085
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…076-260-3360 東京…03-3254-9055
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体や機器の型番
3. ご使用の OS
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
（【お問い合わせ】をご覧ください）

故障と判断された場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

■お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

■修理金額について

・保証期間中は、無料にて修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時に FAX 番号をお知らせいただければ、修理金額を FAX にて連絡させていただきます。）

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

■メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアル NO.（製品に貼付されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

■これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
・下の内容を書いたもの
返送先［住所 / 氏名 /（あれば）FAX 番号］, 日中にご連絡できるお電話番号 , ご使用環境（機器構成、OS など）, 故障状況（どうなったか）

■修理品を梱包してください

・用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

■修理をご依頼ください

・修理は下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
・送付の際は紛失等を避ける為、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先
〒 920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第 2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理係 宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約 1 週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】

1) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
2) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
3) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継機、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
7) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

【商標について】

● I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
● SD ロゴは商標です。

2002.June.24
発 行 株式会社アイ・オー・データ機器
〒 920-8512 石川県金沢市桜田町 3 丁目 10 番地

2002 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。